

(議案第1号関係)

平成28年度
事業報告書

平成28年 4月 1日から
平成29年 3月31日まで

第 1 一 般 会 務

1. 会 員

(1) 正 会 員 27団体

ア. 寄託会員 19団体

北海道。ホクレン農業協同組合連合会。北海道農業共済組合連合会。一般社団法人ジェネティクス北海道。十勝管内家畜自衛防疫推進協議会。空知地区家畜自衛防疫推進協議会。上川地区家畜自衛防疫連絡協議会。石狩地区家畜自衛防疫推進協議会。釧路地区家畜自衛防疫連絡協議会。日高家畜衛生防疫推進協議会。後志家畜自衛防疫推進協議会。留萌地区家畜畜産物自衛防疫推進協議会。根室家畜伝染病自衛防疫推進協議会。胆振家畜自衛防疫推進協議会。オホーツク家畜自衛防疫推進協議会。公益社団法人北海道獣医師会。檜山地区家畜自衛防疫推進協議会。渡島地区家畜伝染病自衛防疫推進協議会。宗谷地区家畜自衛防疫推進協議会。

イ. 会費会員 8団体

北海道農業協同組合中央会。一般社団法人北海道酪農畜産協会。北海道ホルスタイン農業協同組合。北海道町村会。北海道乳質改善協議会。一般社団法人北海道酪農協会。北海道養鶏会議。一般社団法人ばんえい競馬馬主協会。

(2) 賛助会員 9団体

北海道信用農業協同組合連合会。雪印メグミルク株式会社。日高軽種馬農業協同組合。株式会社明治。よつ葉乳業株式会社。北海道動物器薬協会。北海道乳業株式会社。胆振軽種馬農業協同組合。一般社団法人北海道養豚生産者協会。

2. 役職員の異動

(1) 役員 of 異動

第44回通常総会で定款第15条(役員 of 任期)に伴う役員 of 選任並びに第2回理事会で会長等 of 選定が行われ、次の方々が就任された。

役 職 名	氏 名	所 属 団 体	備 考
会 長	佐々木 環	北海道農業共済組合連合会	
副 会 長	高 橋 徹	公益社団法人北海道獣医師会	
副 会 長	福士 正二郎	ホクレン農業協同組合連合会	
専務理事	武 内 弘 之	公益社団法人北海道家畜畜産物衛生指導協会	
理 事	酒 井 利 夫	北海道養鶏会議	
理 事	藤 波 秀 博	後志家畜自衛防疫推進協議会	
理 事	柿 林 孝 志	上川地区家畜自衛防疫連絡協議会	
理 事	駒 澤 弘 義	日高家畜衛生防疫推進協議会	
理 事	西 部 博 寿	十勝管内家畜自衛防疫推進協議会	
代表監事	北 村 健	一般社団法人北海道酪農畜産協会	
監 事	後 藤 洋 一	北海道農業協同組合中央会	

3. 通常総会の開催

第44回通常総会を平成28年5月27日、札幌市西区二十四軒4条5丁目 北海道獣医師会館で開催、議案及び決議事項は次のとおり。

- (1) 平成27年度事業及び決算の承認について
- (2) 平成28年度事業計画、収支予算の報告について
- (3) 平成28年度会費の賦課額と徴収方法の決定について
- (4) 平成28年度役員報酬の承認について
- (5) 平成28年度借入金の最高限度額の承認について
- (6) 役員の変更について

4. 理事会の開催

第1回理事会 平成28年5月12日 北海道獣医師会館

- (1) 第44回通常総会の開催について
- (2) 第44回通常総会提案事項の承認について
- (3) 職務執行状況の報告について

第2回理事会 平成28年5月27日 北海道獣医師会館

- (1) 会長、副会長、専務理事、代表監事の選定について
- (2) 平成28年度役員報酬執行案の承認について
- (3) 事業報告書の提出の承認について

第3回理事会 平成28年12月8日 北海道獣医師会館

- (1) 平成28年度上半期財務状況の報告について
- (2) 平成28年度各事業の進捗状況の報告について
- (3) 寄託金の運用状況の報告について
- (4) 職務執行状況の報告について

第4回理事会 平成29年3月9日 北海道獣医師会館

- (1) 平成29年度事業計画案の承認について
- (2) 平成29年度発生予防事業対価案の承認について
- (3) 平成29年度収支予算案の承認について
- (4) 第45回通常総会の開催案の承認について

5. 寄 託 金

金 66,800,000 円 (334口) 一口 200,000 円

寄 託 会 員 名	口 数	寄 託 額
北 海 道	125 口	25,000 千円
ホクレン農業協同組合連合会	150	30,000
北海道農業共済組合連合会	25	5,000
一般社団法人ジェネティクス北海道	10	2,000
十勝管内家畜自衛防疫推進協議会	1	200
上川地区家畜自衛防疫連絡協議会	1	200
空知地区家畜自衛防疫推進協議会	1	200
石狩地区家畜自衛防疫推進協議会	1	200
釧路地区家畜自衛防疫連絡協議会	1	200
日高家畜衛生防疫推進協議会	1	200
後志家畜自衛防疫推進協議会	1	200
留萌地区家畜畜産物自衛防疫推進協議会	1	200
根室家畜伝染病自衛防疫推進協議会	1	200
胆振家畜自衛防疫推進協議会	1	200
オホーツク家畜自衛防疫推進協議会	1	200
公益社団法人北海道獣医師会	10	2,000
檜山地区家畜自衛防疫推進協議会	1	200
渡島地区家畜伝染病自衛防疫推進協議会	1	200
宗谷地区家畜自衛防疫推進協議会	1	200
計 (19団体)	334	66,800

6. 会 費

金 570,000 円

会 費 会 員	会 費 額	賛 助 会 員	会 費 額
北海道農業協同組合中央会	千円 50	北海道信用農業協同組合連合会	千円 100
一般社団法人北海道酪農畜産協会	60	雪印メグミルク株式会社	30
北海道ホルスタイン農業協同組合	50	日高軽種馬農業協同組合	50
北海道町村会	20	株式会社 明治	30
北海道乳質改善協議会	20	よつ葉乳業株式会社	30
一般社団法人北海道酪農協会	10	北海道動物器薬協会	30
北海道養鶏会議	10	北海道乳業株式会社	20
一般社団法人ばんえい競馬馬主協会	20	胆振軽種馬農業協同組合	20
		一般社団法人北海道養豚生産者協会	20
計 (8団体)	240	計 (9団体)	330

第 2 事業実施成績

1. 発生予防事業(公益目的事業、収益事業等)

次頁のとおり下記事業による予防接種を実施。

(1) 補助事業発生予防事業(農林水産省 家畜生産農場清浄化支援対策事業:公益目的事業)

ア. アカバネ病

(2) 特定疾病発生予防事業(北海道衛指協事業:公益目的事業)

ア. 牛伝染性鼻気管炎(IBR)

イ. 牛4種混合(牛伝染性鼻気管炎・牛ウイルス性下痢粘膜病・牛パラインフルエンザ・牛RSウイルス)

ウ. 牛5種混合(牛伝染性鼻気管炎・牛ウイルス性下痢粘膜病・牛パラインフルエンザ・牛RSウイルス・牛アデノ7型ウイルス)

エ. 牛5種混合(不)(牛伝染性鼻気管炎・牛ウイルス性下痢粘膜病2価・牛パラインフルエンザ・牛RSウイルス)

オ. 牛6種混合(生)(牛伝染性鼻気管炎・牛ウイルス性下痢粘膜病2価・牛パラインフルエンザ・牛RSウイルス・牛アデノ7型ウイルス)

カ. 牛6種混合(牛伝染性鼻気管炎・牛ウイルス性下痢粘膜病2価・牛パラインフルエンザ・牛RSウイルス・牛アデノ7型ウイルス)

キ. 牛嫌気性菌3種、牛伝染性鼻気管炎同時

ク. 牛嫌気性菌3種、牛4種混合同時

ケ. 牛嫌気性菌3種、牛5種混合同時

コ. 牛嫌気性菌3種、牛5種混合(不)同時

サ. 牛嫌気性菌3種、牛6種混合(生)同時

シ. 牛嫌気性菌3種、牛6種混合同時

ス. 牛嫌気性菌3種

セ. 牛下痢5種混合(不)

ソ. ニューカッスル病(生)

タ. ニューカッスル病・鶏伝染性気管支炎混合

チ. 馬3種混合(日本脳炎、破傷風、馬インフルエンザ)

ツ. 日本脳炎(馬)

テ. 馬インフルエンザ

ト. 破傷風(馬)

ナ. 馬鼻肺炎(不)

ニ. 豚丹毒(生、不)

ヌ. 豚流行性下痢(PED)

ネ. 豚伝染性胃腸炎(TGE)・豚流行性下痢混合

(3) 育成馬等予防接種推進事業(中央畜産会委託事業:収益事業等)

ア. 馬3種混合(日本脳炎、破傷風、馬インフルエンザ)

イ. 日本脳炎(馬)

ウ. 馬インフルエンザ(競走馬)

(4) 馬インフルエンザ等自衛防疫推進事業(中央畜産会委託事業:収益事業等)

ア. 馬鼻肺炎(繁殖牝馬)

イ. 馬インフルエンザ(農用馬、乗用馬等)

平成28年度 発生予防事業実績集計表

(単位:頭、羽)

疾 病 名	計 画 (A)	実 績 (B)	計 画 比 B/A
豚 丹 毒	115,300	107,355	93.1
豚伝染性胃腸炎(TGE)・ 豚流行性下痢(PED)混合	0	0	
ニューカッスル病	137,000	128,000	93.4
牛伝染性鼻気管炎	552,700	545,035	98.6
牛嫌気性菌3種	95,000	87,600	92.2
アカバネ病	6,300	6,331	100.5
牛下痢5種混合	27,000	49,761	184.3
馬3種混合	25,300	25,756	101.8
日本脳炎(馬)	4,600	4,449	96.7
馬インフルエンザ	12,300	11,624	94.5
馬鼻肺炎	16,900	15,410	91.2
馬破傷風	0	0	
合 計	992,400	981,321	98.9

*地区別の内訳は、別紙1のとおり。

2. 平成28年度 検査推進事業（農林水産省補助事業：公益目的事業）

(1) 家畜生産農場清浄化支援対策事業

ア. 疾病清浄化支援対策

(ア) ヨーネ病自主検査

移動牛等を対象に、自主検査（血清反応・培養検査）を関係機関の協力により実施。

・血清反応検査	乳用牛	2,847頭	肉用牛	19,669頭	合計	22,516頭
・培養検査	乳用牛	0頭	肉用牛	40頭	合計	40頭

（内訳は表①のとおり）

(イ) ヨーネ病自主とう汰

ヨーネ病患者の同居牛等を対象に自主とう汰を関係機関の協力により実施。

乳用牛	152頭	肉用牛	36頭	合計	188頭	（内訳は表①のとおり）
-----	------	-----	-----	----	------	-------------

(ウ) 牛白血病対策

牛白血病発生農場や公共牧場の検査及び吸血昆虫駆除対策を関係機関の協力により実施。

・発生農場の検査	4農場	204頭
・公共牧場の検査	3牧場	551頭
・公共牧場の吸血昆虫対策	9牧場	

(エ) 牛ウイルス性下痢・粘膜病（BVD-MD）対策

BVD-MD発生農場等の検査、予防接種、持続感染牛の自主淘汰などを関係機関の協力により実施。

・発生農場の検査	29農場	2,097頭
・発生農場の予防接種	2農場	479頭
・持続感染牛の自主淘汰	83農場	196頭

（内訳は表②のとおり）

(オ) オーエスキー病清浄化対策

オーエスキー病清浄種豚流通促進事業抗体検査成績

支部	区分	指定種豚場		検査頭数	成績		証明書発行	備考
		市町村数	農場数		陽性	陰性		
石狩		1	1	10	0	10	10	
上川		1	1	20	0	20	20	
網走		1	3	30	0	30	30	
合計		3	5	60	0	60	60	

イ. 農場飼養衛生管理強化対策

農場の飼養衛生管理向上のため、農場が支払った獣医師指導経費に助成。

・指導実施農場	377農場	（乳用牛：328農場、肉用牛：48農場、乳肉複合：1農場）
---------	-------	-------------------------------

ウ. 疾病発生・流行防止支援対策

・アカバネ病ワクチン接種	6,331頭	（詳細は、発生予防事業成績（別紙1）のとおり）
--------------	--------	-------------------------

(表①)

ヨーネ病自主検査並びに自主とう汰実施頭数(平成28年度)

事業 支部	自主検査頭数									自主とう汰頭数				備考	
	血清				細菌培養				合計		戸数	乳用牛 頭数	肉用牛 頭数		頭数 合計
	乳用牛		肉用牛		乳用牛		肉用牛		戸数	頭数					
	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数							
石 狩	1	1	171	373	0	0	0	0	172	374	0	0	0	0	
道南(渡島)	3	107	340	736	0	0	0	0	343	843	0	0	0	0	
道南(桧山)	0	0	311	622	0	0	0	0	311	622	0	0	0	0	
後 志	1	7	117	288	0	0	0	0	118	295	0	0	0	0	
空 知	20	98	268	615	0	0	0	0	288	713	1	0	1	1	
上 川	53	420	331	779	0	0	0	0	384	1,199	3	9	0	9	
留 萌	7	23	96	253	0	0	0	0	103	276	0	0	0	0	
宗 谷	7	19	124	357	0	0	0	0	131	376	4	14	0	14	
網 走	32	153	891	2,120	0	0	0	0	923	2,273	4	3	1	4	
胆 振	0	0	883	2,259	0	0	6	40	889	2,299	0	0	0	0	
日 高	6	69	1,134	2,652	0	0	0	0	1,140	2,721	3	0	8	8	
十 勝	49	376	2,007	6,337	0	0	0	0	2,056	6,713	24	44	16	60	
釧 路	74	128	338	1,762	0	0	0	0	412	1,890	8	25	6	31	
根 室	307	1,446	258	516	0	0	0	0	565	1,962	14	57	4	61	
合 計	560	2,847	7,269	19,669	0	0	6	40	7,835	22,556	61	152	36	188	

註 1 自主検査及び自主とう汰の戸数は延べ戸数である。

(表②)

牛ウイルス性下痢・粘膜病検査、予防接種、自主とう汰実施頭数(平成28年度)

事業 支部	検査頭数						予防接種頭数				自主とう汰頭数				備考
	血清				合計		戸数	乳用牛 頭数	肉用牛 頭数	頭数 合計	戸数	乳用牛 頭数	肉用牛 頭数	頭数 合計	
	乳用牛		肉用牛		戸数	頭数									
	戸数	頭数	戸数	頭数											
石狩	0	0	1	95	1	95	1	0	99	99	1	0	7	7	
道南(渡島)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	
道南(桧山)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
後志	1	94	0	0	1	94	0	0	0	0	1	1	0	1	
空知	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上川	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	5	6	3	9	
留萌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	16	0	16	
宗谷	26	1,907	0	0	26	1,907	0	0	0	0	7	11	0	11	
網走	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	8	0	8	
胆振	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
十勝	0	0	0	0	0	0	1	0	380	380	49	92	43	135	
釧路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	8	0	8	
根室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	28	2,002	1	95	29	2,097	2	0	479	479	83	142	54	196	

註 1 自主検査及び自主とう汰の戸数は延べ戸数である。

(2) 死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業

ア. 事業実施頭数

事業対象死亡牛頭数	左のうち		備考
	BSE検査頭数	検査除外頭数	
37,949頭	37,721頭	228頭	全頭陰性

イ. 死亡牛適正処理推進協議会の開催

開催時期	開催場所	協議内容	参加人員	備考
平成28年8月5日	札幌市	1. 情勢報告 2. 平成27年度事業の実績 3. 平成28年度事業計画・進捗状況	17名	

3. 平成28年度 中央畜産会等委託事業（収益事業等）

(1) 馬飼養衛生管理特別対策事業

ア. 馬飼養管理技術講習会、馬臨床に係る現地検討会の開催

馬関係獣医師の技術並びに馬飼養者の自衛防疫意識の向上を図るため講習会、検討会を開催。

開催時期	開催場所	講師	講習内容	参加人員
平成28年10月28日	苫小牧市	社台ホースクリニック 田上正明氏 ほか4名	馬の跛行診断の基礎と実際	139名
平成28年12月15日	新ひだか町	帯広畜産大学 南保泰雄氏 ほか4名	馬の繁殖	115名

イ. 地域馬獣医療実態調査

調査時期	調査地域	調査対象	調査内容
平成28年10～11月	上川、留萌、宗谷 網走、十勝、釧路 根室管内	馬飼養農家 536戸 (軽種馬を除く)	衛生管理基準の遵守状況、馬伝染性 発生予防対策のアンケート調査

(2) 育成馬等予防接種推進事業

競走馬の馬3種混合（日本脳炎、破傷風、馬インフルエンザ）、日本脳炎、馬インフルエンザ予防接種に助成。

馬3種混合 23,572頭 日本脳炎 2,829頭 馬インフルエンザ 10,241頭

(3) 馬インフルエンザ等自衛防疫推進事業

ア. 馬鼻肺炎予防接種

繁殖牝馬の馬鼻肺炎ワクチン接種に助成。 14,512頭

イ. 馬インフルエンザ予防接種

馬インフルエンザの清浄化の確認と維持を図るため、乗用馬・農用馬等の予防接種に助成。

区分	用途別	実施頭数			合計
		農用馬	乗用馬	その他関連馬	
馬インフルエンザワクチン接種		53	371	146	570

ウ. 地域馬伝染性疾病防疫推進検討会の開催

馬伝染性疾病の防疫強化を図るため、平成28年9月と平成29年2月に開催。

エ. 在来馬の飼養状況、衛生状況調査

馬伝染性貧血の清浄性確認のため、在来馬も含めた飼養状況、衛生状況の実態調査を実施。（14地区）

(4) 組織強化対策事業

ア. 衛生体制強化基金事業

自衛防疫活動の充実、強化を図るための情報収集と情報交換を実施。

イ. 農場HACCP認証支援地域強化促進事業

農場HACCP認証を普及するため、普及推進協議会の開催、農場HACCP構築の指導や地域の啓発活動などに関する検討会を開催。

項目	内容
普及推進協議会の開催	平成28年11月10日 帯広市とかちプラザで開催（153名参加）
農場HACCP構築の指導	せたな町、清水町、土幌町(酪農)、浦幌町(公共牧場)の4農場で実施
地域啓発活動の検討	平成28年7月、平成29年2月に農場HACCP審査員を招集し、検討会を開催

ウ. 自衛防疫体制強化推進事業

地域における自衛防疫活動の強化を図るため、推進会議の開催、生産者段階の防疫演習の実施、牛白血病やマイコプラズマ性乳房炎清浄化支援、農場啓発資料を作成し配付。

項目	内容
地域自衛防疫推進会議	平成28年8月及び平成29年3月に札幌市で開催
防疫演習	家畜保健衛生所と連携し、訓子府町、音更町、下川町、美幌町、富良野市で開催
牛白血病清浄化支援	八雲町 2農場、別海町 2農場 採材費、検査費、吸血昆虫対策への助成
牛マイコプラズマ性乳房炎清浄化支援	十勝管内搾乳農場(1,320農場)の採材費、検査費への助成
啓発資料等の作成	飼養衛生管理基準(豚、鶏)啓発資料の作成と配付(1,500部)

エ. 豚流行性下痢(PED)まん延防止体制支援強化事業

生産者、流通関係者が一体となった防疫活動によるPEDのまん延防止を図るため、推進会議の開催、獣医師による農場衛生指導を実施。

項目	内容
地域対応推進会議	平成28年6月、9月、平成29年3月に札幌市で開催
農場衛生指導	養豚農場 15戸を対象に、獣医師による衛生指導を実施

(5) 家畜防疫互助基金支援事業

平成28年度 家畜防疫互助事業生産者積立金額

(単位 : 戸、頭、円)

区分	家畜の種類	契約戸数	契約頭数	生産者積立金	
乳用牛・肉用牛	1 乳用牛				
	(1) 乳牛(24か月齢以上)	2,998	250,378	58,838,830	
	(2) 乳牛(24か月齢未満)	3,027	168,650	16,021,750	
	2 肉用牛				
	(1) 肉専用種繁殖雌牛(24か月齢以上)	931	35,582	8,005,950	
	(2) 肉専用種繁殖雌牛(24か月齢未満)及び肉専用種肥育牛	917	58,032	6,383,520	
	(3) 肉専用種と乳用種の交雑種肥育牛	200	86,911	9,125,655	
	(4) 乳用種肥育牛	195	139,633	13,265,135	
	計	3,956	739,186	111,640,840	
豚	企業型	(1) 繁殖用種豚(雌)	25	13,962	1,745,250
		(2) 繁殖用種豚(雄)	25	1,243	155,375
		(3) 肥育豚	27	149,746	5,241,110
		小計	27	164,951	7,141,735
	家族型	(1) 繁殖用種豚(雌)	43	21,326	2,559,120
		(2) 繁殖用種豚(雄)	43	650	78,000
		(3) 肥育豚	43	180,945	5,428,350
		小計	44	202,921	8,065,470
		計	71	367,872	15,207,205
	合計		4,027	1,107,058	126,848,045

4. 家畜自衛防疫の推進強化を図る事業

(1) 広報誌等の発行(自衛防疫強化総合対策事業、家畜衛生対策事業)

発行年月	発行部数	標題	執筆者	配布先
平成28年7月	250部	予防注射事業の事務処理要領	道衛指協	衛指協支部、各自衛防疫組合
平成28年12月	1,000部	口蹄疫侵入防止ポスター	北海道、道衛指協	関係機関、団体、家畜保健衛生所等
平成28年12月	2,300部	馬の流産時の対応マニュアル	日高家保、道衛指協	各自衛防疫組合、軽種馬飼養農場

(2) 家畜衛生技術普及講習会(講習会事業)

ア. 家畜衛生技術普及講習会(技術者向け)

区分	開催時期	場所	講師	講習内容	参加者
後志支部	平成28年4月12日	倶知安町	北海道大学 今内 寛 氏	牛白血病 最新知見・現状と対策	35名
十勝支部	平成28年4月26日	帯広市	日本大学 堀北 哲也 氏	家畜伝染病防疫演習 ー参加型実演形式「やぐら鶴」ー	80名
空知支部	平成28年5月25日	岩見沢市	空知家畜保健衛生所 大庭 千早 氏	公共牧場における小型ピロプラズマ対策	18名
本部	平成28年6月10日	札幌市	北海道大学 喜田 宏 氏	One World One Health 感染症対策 ーインフルエンザを例にー	70名
上川支部	平成28年7月27日	旭川市	動物衛生研究所北海道支所 菅野 徹 氏	海外悪性伝染病 ー口蹄疫の最新知見ー	32名
留萌支部	平成28年9月14日	幌延町	共立製薬株式会社 武隈 俊和 氏	ワクチネーションの現状と課題	23名
本部	平成28年12月9日	札幌市	株式会社沖縄県食肉センター 大城 守 氏	分娩前後の母豚と子豚の飼養管理のポイント	46名
日高支部	平成28年12月20日	新ひだか町	JRA競走馬総合研究所 松村 富夫 氏 他	馬鼻肺炎生ワクチンセミナー	99名
本部	平成29年1月25、26日	札幌市	帯広畜産大学 木田 克弥 氏 他	牛感染症の早期発見と予防対策	53名
釧路支部	平成29年2月9日	釧路市	共立製薬株式会社 武隈 俊和 氏	牛のウイルス性呼吸器病とワクチンについて	52名
合計	10 回				508名

イ. 家畜衛生技術普及講習会(農家向け)

区分	牛		豚		鶏		馬		放牧衛生		衛生全般		計	
	回	人員	回	人員	回	人員	回	人員	回	人員	回	人員	回	人員
空知											2	46	2	46
上川	2	92	3	143			1	32					6	267
宗谷	22	251											22	251
網走	2	25											2	25
胆振	5	142	1	39							1	38	7	219
十勝	13	184									1	27	14	211
合計	44	694	4	182	0	0	1	32	0	0	4	111	53	1,019

5. 家畜衛生関係団体への協力

鶏病研究会北海道支部、北海道オーエスキー病侵入防止対策協議会、北海道牛削蹄師会の事業推進に協力。